

塚田ひさこ

塚田ひさこの10の重点政策

- 1 あらゆる暴力から「子どもと女性」を守る**
若年女性から中高年・高齢者シングル女性まで、切れ目のない相談・支援体制をつくります。
- 2 豊島区版グリーン・ニューディールで地域に雇用を**
経済と環境の回復を同時に目指す仕組みと事業を提言します。
- 3 地域でつながり孤立しない**
居場所づくりや防災活動を通じて、誰一人のこさないまちづくりをします。
- 4 教育格差を生まない教育支援の拡充**
(給食無償化、区独自の給付型奨学金、教材備品の無償貸与)
- 5 不登校や引きこもり、全世代の「生きづらさ」に寄り添う体制**
- 6 区民と行政がパートナーの関係に**
- 7 保育、教育、介護などエッセンシャルワーカーの報酬アップ**
- 8 安心安全の給食は、有機農産物を中心とした顔の見える生産者から**
- 9 子どもが自由にかけめぐる遊び場「原っぱ」の復活**
- 10 動物にも優しいまちづくり、動物殺処分ゼロ**

地方から
国を揺らせ!



生きてるだけで
価値がある社会を

私のスタンス ▶消費税、インボイス制度は反対 ▶羽田増便都心上空低空飛行ルートは見直しを ▶原発再稼働より再エネ・イノベーションを ▶軍拡より日本国憲法を活かす平和外交を



香川県立高松高校、成城大学文芸学部卒業後、1986年サントリー(株)勤務を経て、出版社にて編集に従事。2005年～憲法と社会問題を考えるウェブマガジン「マガジン9」に参画。2016年～羽田空港増便による都心低空飛行問題を考える「としまの空を考える会」メンバー。2019年豊島区議会議員初当選。高田2丁目在住。保護猫二匹と一緒に暮らしています。

塚田ひさこ事務所 〒171-0031 豊島区目白2-18-15 目白コンコルド 411
電話：080-7846-6614 メール：tsukada@toshima.site



<https://toshima.site/>



「私たちの手に政治をとり戻す。地域でつながって平和で自由な社会に変えたい」その思いから、この4年間区議会議員として活動を続けてきました。今、コロナ禍と物価高と経済政策の失敗で、生活する人みんなが打撃を受け、特に弱い立場にある「子どもと女性」は非常に深刻な状況です。「誰ひとり取り残さない」まちをつくるためには、これまでの古い慣習に縛られた制度や仕組みを見直し、新しい政治を早急に作る必要があります。その使命感と責任から私は動いています。「生きているだけで価値がある社会を！ボトムアップで、皆さんと共に作ります。」

From the bottom up!

塚田ひさこさんを応援します！

山本太郎 (れいわ新選組代表・参議院議員)

「国と地方で一緒にがんばりましょう！」



岸本聡子 杉並区長

塚田さんは、私が研究してきたミュニシパリズム(地域主権主義)に共鳴し、編集者として連載コラム執筆を強く勧めてくれた恩人。新しい政治を地域からつくる同士。応援します！



鮫島浩 政治ジャーナリスト・元朝日新聞政治部デスク

確かな政治理念と安心できる人柄。両方を兼ね備えた政治家は多くありません。塚田ひさこさんは豊島区にもれいわ新選組にも絶対に必要な議員です。自信を持って推薦します！



雨宮処凛 作家

塚田さんはまごうことなき庶民です。本当にフツーの人です。そんなフツーの感覚の人が、豊島区政には必要です。なので私は塚田さんを熱烈応援します！

くしぶち万里 れいわ新選組衆議院議員 **たがや亮** れいわ新選組衆議院議員

長谷川ういこ れいわ新選組参議院政策委員

よだかれん トランスジェンダー行政書士・れいわ新選組参議院政策委員



1期4年(2019~2023)で塚田ひさこが要望・実現しました！(さらに進めて行きます)

実現

ジェンダー平等

ジェンダーバランスを欠いた区民サービスにならないよう、区職員の女性の部長職を増やす、女性職員ゼロの部署がないようにする要望▶ジェンダーバランス職員研修を実施。

実現

ひきこもり支援拡充

相談者の男女比に現れない、可視化できていない女性のひきこもりの存在への指摘と、相談してもらえるような工夫を提案▶「ひきこもり女子会」実施やHP、チラシ事例の充実。

実現

子どもを守る

性被害から子どもたちを守るために「人権教育としての性教育」の必要性を提言▶デートDVプログラムを教員など大人の研修にも導入。

実現

動物にも優しい

まちづくり 地域猫活動(飼い主がいらない猫を一代限りで見守る活動)がスムーズに行えるよう、区の積極的な関与を▶区が共催の譲渡会や「飼い方教室」実施。避妊手術などの助成も充実。

平和や人権についても議会で積極的に発言

- 「米軍普天間飛行場の辺野古移設の促進を求める意見書」が賛成多数で可決されたので、反対討論を行った。
- 議員提出者となった「あらゆる性暴力の根絶を目指す決議」が反対多数で否決されたので、賛成討論を行った。
- 「核兵器禁止条約締結国会議にオブザーバー参加を国に求める意見書を提出することについての陳情」は継続多数となったが可決に積極的に賛成。

取り組み中

学校給食

コロナ禍でも適切な対応ができた自校式の学校給食の評価を▶自校方式の維持を約束と、今後は環境に良い学校給食の手法や効果を研究。

取り組み中

地域防災

地域防災計画、災害時要配慮者支援対策について、地域と一緒に横断的に取り組む必要性を要望▶リスクの高い地域におけるモデルケースの実施を計画。

取り組み中

中高年・高齢女性の孤立・貧困・生きづらさ

政治的にも目が向けられてこなかった単身の中高年・高齢女性の貧困や生きづらさの現状把握と支援の必要性を要望▶区独自で相談会を予定。

取り組み中

会計年度任用職員の労働環境

会計年度任用職員の労働環境の整備の必要性を指摘。働き手の個人の尊厳の保障を要望▶重要問題だと認識。改善に向けて尽力。

こちらも実現!!

「議会改革」で長年続いていた職員による「お茶だし」の廃止とマイボトルの持ち込みOKに。時代に合わない古い「慣習」は撤廃すべき!

